

平成 29 年 7 月 21 日 (金)

八学短大こども食堂インはっち

第 1 回：献立 から揚げ丼、みそ汁、サラダ、杏仁豆腐風ゼリー

参加者：大人 25 名、子ども 10 名

私たちは八戸ポータルミュージアム はっち 2 階にある「キッチンむらた」で子ども食堂のボランティアをしました。夏休みのせい、今回は子ども連れのお客が多かったようです。子ども用のから揚げは食べやすいようにカットされていたので、そういう細かな気遣いも大事だと思いました。

文責：ライフデザイン学科 2 年 佐藤美咲



みんな笑顔で
ごちそうさま☆



おいしかったでえ～す！！
ごちそうさまでした

これが 300 円！？ おいしいねえ

おまえ、志望校決めだの？
ん
どこ？
○&△大学
東京かあ！？
いいなあ
はあ！？



マジ、このゼリー んめえ！！

平成 29 年 8 月 18 日 (金)

八学短大こども食堂インはっち

第 2 回 : 献立 : 天丼、みそ汁、酢の物、スイカ

参加者 : 大人 24 名、子ども 3 名

子ども食堂のスタッフとして盛り付けや配膳および洗い物、さらにアンケート用紙の配布と、私たちの作業分担は多いため気が抜けません。でも、いつも来ている女子高校生と初めて話をすることができて楽しかったです。また、他のお客様からも次回の予定を聞かれました。少しずつですが、この活動に興味関心を持って来てくれる人が増えてきていることが実感できました。

文責 : ライフデザイン学科 2 年 奥田琴音



すごいボリューム！！
これだけでおなか
いっぱい！

大人でも子どもでも
また来たくなるような
そんな場所を目指して
います



千恵子ゼミの 1 年生のお二人さん
もっと笑顔、笑顔！ 緊張しなくても大丈夫



本日 大入り満員！！
ご来店ありがとうございます

にぎやかで
あたたかい雰囲気！！

平成 29 年 9 月 15 日 (金)

八学短大こども食堂インはっち

第 3 回：献立 ビーフシチュー、野菜サラダ、パン、ヨーグルト

参加者：大人 33 名、子ども 7 名

今回のメニューはビーフシチュー、パン、サラダ、ゼリーで、子ども用にはウサギの形をしたパンが提供されていて、楽しそうに食べて頂くことができました。今回もアンケートとレシピを配布しましたが、前回お出でになった方から、実際にそのレシピを元に作って食べてみたというお話を聞いて嬉しかったです。これからもそういう人が増えていけばと良いと思います。

文責：ライフデザイン学科 2 年 佐藤美咲



心もカラダも
ぽかぽかあったまる！

このボリューム！！
トレイからシチュー皿が
はみ出てますね

あなた、ここ初めて？
初めてよ。 ネットで見て来てみ
たいと思ってたけど、このビーフ
シチュー、おいしいわねえ
ほんと！！ 次も来ようかしら



平成 29 年 10 月 20 日 (金)

八学短大こども食堂インはっち

第 4 回：献立 トンカツ、サラダ、みそ汁、柿

参加者：大人 17 名、子ども 22 名

少しずつ子ども食堂の周知されてきたのか、今回は予約だけで 20 食を超えてしまいました。また今回は特別な献立でないため、レシピを配布しなかったら「レシピはないの？」と、逆にお客様の方から聞かれたり、さらに「ご飯のお代りはありませんか？」の要望もあつたりと慌ただしい中にも楽しい時間が共有できたように思います。

文責：ライフデザイン学科 2 年 佐藤美咲

本日はトンカツ定食です



あらあら、お箸はそこじゃないでしょ
えっ、すみません…

柿もある！
食べたかった（笑）
今年、初！だよ、ワタシ



一人で食べれる？
大丈夫だよ！



今日のメニューは何ですか？
ハイ、今日はトンカツ定食です。
えっ、豪華！！

平成 29 年 11 月 10 日 (金)

八学短大こども食堂インはっち

第 5 回：献立 オムレツ、かぼちゃスープ、サラダ、パン

参加者；大人 20 名、子ども 7 名

今回もさまざまな年齢層の方々が来てくれました。食事をしている方を見ていると、とても美味しそうに、楽しく食べている様子を見て嬉しくなります。

一人で食べるのもいいですが、こんな風にいろいろな人と話をしたりすることで美味しさが倍増すると思います。私もスタッフとして活動しながら、お客様との会話を楽しめるようになりました。こんなふうに過ごす事で少しでも孤食がなくなっていきたいです。

文責：ライフデザイン学科 1 年 市村よしの



さあ、今日も笑顔でお客様
をお迎えして下さい

オムレツにかぼちゃスープ！？
おしゃれ～～
あれ、これ配膳が違うよ。
オムレツが向こうじゃなくて
手前に向かせないと（怒）
スミマセン



佐藤先生、
きょうのメニューは何ですか？
あら〇〇さん、こんにちは。
きょうはオムレツです。
そうですか、じゃあ私にもお願いします。
はい、ありがとうございます。



何やらここは旧知の方々の再会とか。
内緒話？ いやいや、そうでもなさそう。
「このスープ、んめえなあ」

平成 29 年 12 月 15 日 (金)

八学短大子ども食堂インはっち

第 6 回：献立 おでん、豚汁、りんご

参加者；大人 20 名、子ども 6 名

八学短大子ども食堂インはっちでのゼミ活動は今回で最後になりました。毎回来て下さる方や「キッチンむらた」のスタッフの皆さんから「また来てね」と温かい声を頂き、とても嬉しかったです。昨年、はっちで子ども食堂をスタートさせた頃に比べて、本当に多くの方々に来店して頂いたようですが、これを基に八戸の「子ども食堂」がもっと広がっていくと良いと思います。

文責：ライフデザイン学科 2 年 佐藤美咲



今年度の子ども食堂は 7 月から 12 月までの計 6 回実施し、延べ 200 人近い人たちに利用して頂き、昨年の開催時より多くの方々に周知されたように思います。中には常連の方もいて、毎月の開催を心待ちして下さるようになりました。また、今回は小さな子を連れた親子での参加が多かったのが特徴でした。口コミで広がったのか回を重ねるごとにその数は増えていき、子どもからお年寄りまでという幅広い年代層の方々に利用して頂けたのではないかと考えています。

ゼミナール学生たちのお客様への対応も、回を重ねるごとに笑顔で挨拶や会話ができるようになり、スタッフの方々に喜ばれていました。正にこれも学外活動でなければ体験できなかったと思います。今後も継続して取り組めるように、新たな場所での子ども食堂を展開していきたいと考えています。

文責：ライフデザイン学科 教授 佐藤千恵子

平成 29 年 8 月 24 日

さめ保育園でいっしょにカレーを作らしましょう！

八学短大 佐藤千恵子ゼミ



さめ保育園の年長組 9 人、その他に先生たちも入ってカレーをつくりました。つくる前に幼児保育科の小川ゼミの学生や先生たちがカレーの材料である「じゃがいも」の成長について紙芝居や歌、ダンスなどを披露し、みんなで盛り上がった後でカレーの作り方を模造紙に書いた紙を見せながら説明しました。ちゃんと話を聞いてもらえるかどうか不安だったのですが、どの子も真剣な眼差しでわたしたちの話を聞いてくれたので、ちょっとびっくりしちゃいました。今回のカレーは小さい子でも電子レンジを使えば簡単にできるという時短メニューです。初めに固いニンジンとジャガイモの皮をピーラーで剥きました。ニンジンはスルッと剥けたけど、ジャガイモはデコボコしてなかなか手ごわい！次の玉ねぎも皮まではいいけれど、切っていると目にしみて涙がでてくる～。いよいよニンジンとジャガイモをお皿に並べてラップをして、電子レンジでチン！それを肉と玉ねぎを炒めているところに加えて炒め合わせたら、分量の水をいれてクツクツと煮込みます。野菜が柔らかくなったらいったん火を止めてカレールウを入れて、また煮込んで出来上がりです。さあ一緒にいただきましょう。「いただきまあ～す！」

文責；佐藤美咲

平成 29 年 9 月 27 日

だし活職人による「だし活料理」調理実習

八学短大 佐藤千恵子ゼミ



第2回目の体験学習はキッチンむらたの店長である村田文子さんが講師です。地域の方々や「みんなの食堂・そよ風」の利用者の方々、そしてスタッフの方も交じっての調理実習です。村田さんはお店にいらっしゃる時同様に白い割烹着を身に着けて挨拶された後で、今日の献立である豚汁の作り方を説明しました。皆さんもそれぞれの家ではプロであるはずなのに、どの方々も熱心に聞き入った後に作業に入ると、30分ほどで完成です。そして次は豚汁のときに取り出した昆布と煮干しのだしを各グループから集めてくるようにと言われ、まとめて捨てるのかと思いきや集めて持って行くと、今度は煮干しの頭を取るように言われました。何で？と不思議に思いながらも、他の人にも手伝ってもらいながら終わると、その煮干しと昆布を細く切ったもので村田さんは佃煮をつくったのです。うっそお～！食べてみたら、これがあの捨てようとした煮干しなの、と疑いたくなるくらい美味しく、参加された方も「さすがプロは違う！」などと絶賛されていました。村田さんいわく「捨てるものは何もないの。」とあっさり言われた言葉に、思わず私達も皆さんと一緒に拍手を贈りました。

文責：新山和菜

平成 29 年 10 月 28 日

学習支援の中学生たちと

一緒にカレーを作りました！

佐藤千恵子ゼミ

10月28日学園祭初日です。今日は八戸市内で生活困窮者対象の学習支援室・八戸スタディサポートセンターで勉強している女子中学生を八学の学園祭に招待しました。学祭は午後からの開催なので、その前に一緒にカレーを作って食べようと思います。最初はお互いにちょっと緊張気味でしたが、一緒に作業していくうちに少しずつ慣れてきて会話もできるようになりました。

将来の夢は何ですか？って聞いたら、保育士、看護師と答えたので、じゃあ大学へ入らないとねって言うと、そこは返事がなかったのもしかしたら悩んでいるのかなと思って、じゃあ八大に入ればいいねと教えてあげました。もちろんまだまだ先のことだけど、地元の大学へ入って家から通って資格が取得できれば親の経済的負担も軽減されるので、夢を諦めないでほしいと思います。

できあがったカレーもカレーうどんもおいしくて、みんなで笑顔でいただきました。中学生たちも「カレーって難しいと思ってた」「ん、そうそう」「今度一人で作ってみよう」「お母さん、びっくりするよね」などと盛り上がっていました。私も中学生たちに負けなように頑張ろうと思いました。

文責：新山和菜

平成29年11月5日

そよ風で地域の子ども達を 交えた食育活動をしました

佐藤千恵子ゼミ



平成 29 年 12 月 6 日すぎのこ保育園（未就園児）

親子で一緒に

クリスマスケーキを作りましょう！

佐藤千恵子ゼミ

今日はすぎのこ保育園で未就学児の親子を対象とした活動でした。前日からスポンジケーキを私たちが手作りして準備しました。それを元にしてグループでデコレーションするのですが、もしかしたら生クリームだらけになるのではと心配したのですが、どの子もお母さんのいうことを聞いてお行儀よく一生懸命していたのには驚きました。またその一生懸命な表情が可愛くて可愛くて、私も子どもがほしいと思っちゃいました。笑顔があふれた食育活動だと思います。小さいからといって何もさせないとできない子になるけど、こんなふうにやらせればできるんだという発見をしました。

作る前に先生が手順を説明して始めたのですが、次はスポンジから作ってデコレーションできるような活動もできればいいかなと思います。

終わってから、園長先生のご厚意で園内を見学することができました。小さな子供たちがクリスマス会に向けて歌の練習をしていました。ふと自分の子どもの頃を思いだして、懐かしい気持ちになりました。また機会があればこういう場での食育活動してみたいです。

文責：市村淑乃